

委員会行政視察報告書

委員会名	空港等まちづくり対策特別委員会
出席委員等	竹田 光良 委員長 谷 展和 副委員長 河部 優 (副議長) 古谷 公俊 澁谷 昌子 梶本 茂躰 成田 政彦 松本 雪美 【随行】藤原 秀紀・川口 哲生 (議会事務局) 西田 満 (総務部参与)
実施年月日	平成25年1月24日 (木) 午後1時30分~
視察先	関西国際空港
視察項目	概要の説明ならびに意見交換会について 関西国際空港LCC専用ターミナル他視察について
視察結果	
<p>最初に、新関西国際空港(株)加藤常務より歓迎の挨拶のち、「関西国際空港概要について」約1時間にわたり説明を受ける。</p> <p>関西国際空港の概要については、まず運営概況として(2012年速報数値)発着回数124,025回対前年度117.0%、航空旅客数16,109,404人対前年度119.1%と好調な状況である。しかし、円高、景気の低迷の影響にて貨物取扱量701,534トン対前年度97.1%と若干の落ち込みとなっている。</p> <p>2012年夏期スケジュールの実績は、過去最高の週854便を達成し、冬期スケジュールは、冬期として過去最高の週853便を予定しているところであり、成田よりアジアに近いということで、アジアとのつながりが非常に強い。また、LCCは特に成長が著しい分野である。低運賃で、今まで利用されなかった顧客を対象に、関空ではLCCに力を入れている。現在、9社13都市に就航している。旅客便のLCCの割合は、18.9%大幅に増加している中、関空においてもまだまだ増えると考えている。Peach Aviationは、2012年3月の就航から次々と路線を開設している。2013年4月から仙台線、6月には石垣線が新たに予定されて、ますます充実してきている。</p> <p>次に、フェデックスにおいては、北太平洋地区ハブ(北アジアから貨物を集約し、米国向けに発送するための拠点)として、関空で2014年春頃からオペレーション(体制24時間)開始が予定されている。</p> <p>2012年度中間連結決算は、発着回数、旅客数が大きく伸びたことと、昨年7月からの伊丹空港の統合効果もあり、経常利益88億円(対前年187.4%)と前年より大幅に増加した。</p> <p>戦略的成長プログラムとしては、良質で効率的な空港サービスにより航空需要を増大させ、併せて商業利益の拡大により事業価値を高め好環境を生み出すとしている。</p> <p>また、11の重点プログラムを設定し、今後、3年間でアジアのリーディングエアポートをめざしているとのことでした。</p> <p>質疑では、10年前に比べれば依然として旅客数は回復していない、伊丹、関空の合併したメリットはどこにあるのか、国際空港としてのオランダのスキポールや羽田のように、関空は、特に、空港として魅力のあるショッピングなど旅客者にとり魅力的集客施設としていかならないとなかなか収入は増えないのではないかと、また、共存共栄として、関空が開港され現在に至っているが、今後、地元市町に対し、どのように関空として、対応してくれるのかとの問いに、伊丹は時間、便数の規制があり307便まで受け入れるが、今のところ、それ以上は考えられない、新関空としての成長戦略の基本戦略は、関空でいかに伸ばしていくかに重点を置いているとのことでした。</p>	

また、集客については、関空を使って頂く人をいかに増やすか、各航空会社との調整により便数を増やすことや LCC を起点にして集客を増やすということに注目しながら進めたいとのことでした。

次に、関空の中での魅力を高めるためとしては、3年間で第一旅客ターミナルビルの改修を進め、デパート等も含め、色々な形で集客に努めていきたいとのことでした。さらに、イベント等については、泉南市をはじめ地元の知恵を活用させて頂き、関空に人が集まり併せて地元泉州も潤うように是非もっていきたいと考えており、地元市においても色々な形でのご協力、ご支援を頂きたいとのことでした。

ターミナル内での店舗の売り上げ等について状況はどうかとの問いに、色々な形で店舗が最近増えてきているし、第1ターミナルでは年10%前後伸びてきているとのことでした。

関空の店舗面積は、羽田などに比べ狭いのではないのかとの問いに、今後店舗については、場所の制約もあるが今の面積の50%増やしたと考えており、第1ターミナルの集客がまず、大切であるとのことでした。

意見交換後、現地視察として2期島LCCターミナルの視察、空港島内泉南市域の視察、国際貨物地区の医薬品専用定温庫視察を行った。

総括

時間的配分の厳しい日程の中、視察が実施されましたが、新関西国際空港株の担当職員による説明に対し、各委員から活発な質疑が行われ、大変充実した視察であったと考えており、十分に所期の目的を達成することができたと考えております。

今回の視察により得た内容については、今後の市政に反映させるとともに、空港とまちづくりと市の発展につなげていきたいと考えております。

上記のとおり報告いたします。なお、資料等については、別添のとおりです。

平成 25 年 2 月 8 日

空港等まちづくり対策特別委員会

委員長 竹田 光良



新関西国際空港(株) 加藤常務 より挨拶



竹田 光良 委員長より挨拶



関西国際空港 2 期島 L C C 専用ターミナルにて



L C C 専用ターミナル



2期島泉南市域にて



医薬品専用定温庫にて